

平成 20 年度 第 2 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議 議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成 21 年 3 月 18 日(水) 18:30～

開催場所：名張産業振興センター(アスパア) 4F 会議室 D

(議事次第)

1. 開会の挨拶
2. 河川レンジャー活動報告について
3. 河川レンジャーの審議
4. 次年度事業計画(案)について
5. その他
6. 閉会の挨拶

(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席委員の紹介後、近畿地方整備局木津川上流河川事務所 橋本副所長からレンジャー会議開催に際しての挨拶が行われた。

2. 河川レンジャー活動報告について

西座長の議事進行のもと、昨年 12 月から西・廣岡両レンジャーにより実践された河川レンジャー活動の報告(資料 1)が行われた。

本議題に関しての委員の主な意見は以下のとおり。

○3 月に開催された「木津川“いい川づくり”情報交換会」において活動報告をいただいた 3 団体(市民団体)のそれぞれの活動内容等について、インターネット等により情報は掲載されているのか。

→ 「依那古体験隊」ならびに「自然とゆかいな仲間たち」については、それぞれ HP を持っており、「しぜん・ふしぎ・ワンダーランド」については、独自の HP は持っていないが、名張市の市民団体活動支援センターに登録されており、センターの HP にて情報が掲載されている。

3. 河川レンジャーの審議

事務局の議事進行のもと、松村議長より運営要領(案)第 14 条ならびに第 39 条に基づく河川レンジャーの再任審議が行われ、西・廣岡両レンジャーのこれまでの活動により再任の妥当性が評価され、出席委員の承認により両レンジャーを再任予定者として決定した。

4. 次年度事業計画(案)について

西座長の議事進行のもと、事務局より次年度の事業計画(案)(資料-2)の説明が行われ、原案のとおり承認された。

本議題に関する委員の主な意見は以下のとおり。

○新規河川レンジャーについて、平成21年10月の任命後、同11月からの活動開始となると1回目の任期が短くなってしまわないか。今後の運用を含め、任命年度の翌年度からの任期とする事が望ましいのではないか。

→ 当面の間は、河川レンジャーの活動分野や広域的な配置を含めた充実を目的に、同制度の試行という位置づけで運営していきたいと考えている。

○活動に参加された方からも、同制度ならびに募集等について知らなかったというご意見をいただいている。今後の運営の中で広報手段等を検討していただきたい。

→ 今年度は、木津川上流河川事務所HPや伊賀市・名張市の広報誌により募集を実施してきたが、アクセス数が少なく、さらに掲載スペースの都合上、広報効果は少なかったと考えられる。今年度の課題を整理し、より効果的な広報ツールを検討していきたい。

→ 広報を行うにあたっては、コストを考えなければならない。活動に参加された方の口コミや活動の実践を通じての周知等も含めて低コストで効果的な広報を実施していきたい。

5. その他

事務局より、今回決定した2名の河川レンジャー再任予定者については、運営要領(案)第14条に基づき木津川上流河川事務所長へ報告する旨の説明が行われた。

6. 閉会

木津川上流河川事務所 松村管理課長より閉会の挨拶が行われ、「平成20年度 第2回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議」を閉会した。

平成 20 年度 第 2 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議

次 第

日時：平成 21 年 3 月 18 日(水) 18:30～

場所：名張産業振興センター (アスパア) 4F 会議室 D

1. 開会の挨拶
2. 河川レンジャー活動報告について
3. 河川レンジャーの審議
4. 次年度事業計画(案)について
5. その他
6. 閉会の挨拶

木津川上流管内河川レンジャー(試行)

平成20年度 河川レンジャー活動報告

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施状況

上段:計画、下段:実施

No	活動名	活動実施日時	12月	1月	2月	3月
● 廣岡レンジャー						
I-①	特定外来生物(ヌートリア等)の調査	平成20年12月21日(日) 15:00~18:00			■	
	特定外来生物 ヌートリア調査	平成20年12月21日(日) 15:00~17:00			■	
I-②	食を通して環境を考える。 (木津川の魚をたべる)	平成21年1月25日(日) 9:30~13:30			■	
	(I-③、II-③合同開催) 木津川の歴史と食文化学習	平成21年2月22日(日) 10:00~14:00				■
I-③	木津川の歴史を知る	平成21年2月14日(土) 9:00~12:00			■	
	(I-②、II-③合同開催) 木津川の歴史と食文化学習	平成21年2月22日(日) 10:00~14:00				■
I-④	川を通した体験活動の報告会	平成21年3月14日(土) 9:30~12:00				■
	(I-④合同開催) 木津川“いい川づくり”情報交換会	平成21年3月14日(土) 13:00~16:00				■
I-⑤	木津川意識調査アンケート	平成21年3月日				
	中止					
● 西レンジャー						
II-①	木津川 観察会～木津川に野鳥を探そう～ ※伊賀地区	平成20年12月27日(土) 9:30~13:30			■	
	中止					
II-②	木津川 観察会～木津川に野鳥を探そう～ ※名張地区	平成21年1月17日(土) 9:30~13:30			■	
	名張川 水防学習と野鳥観察会	平成21年1月31日(土) 10:00~12:00			■	
II-③	木津川 観察会～冬の木津川を体験しよう～ ※名張地区	平成21年2月21日(土) 9:30~13:30			■	
	(II-②③合同開催) 木津川の歴史と食文化学習	平成21年2月22日(日) 10:00~14:00				■
II-④	川を通した体験活動の報告会	平成21年3月14日(土) 9:30~12:00				■
	(II-④合同開催) 木津川“いい川づくり”情報交換会	平成21年3月14日(土) 13:00~16:00				■
II-⑤	木津川 観察会～木津川に早春を探そう～ ※伊賀地区	平成21年3月21日(土) 9:30~13:30				
	中止					

合同活動

合同活動









平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-① 特定外来生物 ヌートリア調査	実施者	廣岡レンジャー
活動目的	活動実施日時	
<p>・特定外来種で、近年生息の情報が広がり、伊賀管内でも被害情報が広がりつつあるヌートリアの生息実態を調査・観察し、身近な問題とし認識する。</p>	平成20年12月21日(日) 15:00～17:00	
	<p>活動実施場所</p> <p>遊水スイスイ館、長田橋周辺 木津川上下流域</p>	
活動内容	広報	
<p>(1)ヌートリアの説明と被害状況報告(15:00～15:30) 遊水スイスイ館にて、ヌートリアの説明と被害状況他の情報の説明を行い、木津川が抱える問題点について学習した。</p> <p>(2)ヌートリア実態調査(15:30～17:00) 長田橋周辺の木津川にて、ヌートリアの観察調査を行った。関係者の車にて長田橋東詰に移動し、長田橋及び堤防沿いにヌートリアの探索と生態状況の観察を実施した。</p> <p>河川湿地帯などに巣らしき穴や、糞などが観察されたが、実際のヌートリアの発見は出来なかった。</p>	・河川レンジャーにより召集	
参加者		
<p>参加者11名</p> <p>一般参加 松村伊賀市議含む4名 協力スタッフ6名、西レンジャー</p>		
参加者意見		
<p>・今回の調査では実際に発見することは出来なかったが、依那古地区や大山田地区でも目撃の情報もあり、伊賀地域でも生息しており、今後、被害状況などは確認していく必要があるとあらためて感じた。</p>		
感想・考察		
<p>・事前準備として、前週及び数日前での下見の際には発見されたが、ヌートリアは夜行性の生物であり、日中での観察・調査には無理があった。</p>		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-① 特定外来生物 ノートリア調査	実施者	廣岡レンジャー
--------------------	-----	---------


○活動実施状況

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-① 特定外来生物 ノートリア調査	実施者	廣岡レンジャー
○活動実施状況		
		
		
		
		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

<p>Ⅱ-② 名張川 水防学習と野鳥観察会</p>	<p>実施者</p>	<p>西レンジャー</p>
<p>活動目的</p>	<p>活動実施日時</p>	
<p>・名張川における水害の防災に関する学習と過去の災害事例を聞き河川水害について考える。 ・名張川に生息する野鳥を観察し、冬の時期の、川の様子を知る。</p>	<p>平成21年1月31日(土) 10:00～12:00</p> <p>活動実施場所</p> <p>名張市武道交流館 まちづくり活動室、 防災ステーション周辺名張川堤防</p>	
<p>活動内容</p>	<p>広報</p>	
<p>(1)防災ステーション、水防センターの説明(10:00～10:15) 講師:木津川上流河川事務所 管理課長 松村 光雄氏 内容:防災ステーション、水防センターの概要と役割の説明</p> <p>(2)過去の災害事例の説明(10:15～10:30) 講師:高北 弘二氏(※伊勢湾台風体験者) 内容:昭和34年の伊勢湾台風被害の様子を説明</p> <p>(3)野鳥観察会(10:30～11:55) 講師:市川 雄二氏(野鳥の会) 内容:活動室にて、冬に見られる野鳥の説明を聞き武道交流館、防災ステーション、及び名張川堤防沿いで野鳥観察を実施。 ※ 観察された野鳥 … ダイサギ、マガモ、ツグミ他</p> <p>参加者</p> <p>参加者13名</p> <p>一般参加4名、講師3名、協力スタッフ5名、廣岡レンジャー</p>	<p>・木津川上流河川事務所HP ・チラシ配布</p> 	
<p>参加者意見</p>	<p>参加者意見</p>	
<p>・野鳥観察は講師の説明も解り易く、興味深く観察できた。 ・チラシなど早めの連絡があれば良かった。</p>	<p>参加者意見</p>	
<p>感想・考察</p>	<p>感想・考察</p>	
<p>・一般への広報が遅かった為、参加者が少なかった。 ・インフルエンザ流行時期であった為、参加予定の小学生のキャンセルもあったのが残念であった。</p>	<p>感想・考察</p>	

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

Ⅱ-② 名張川 水防学習と野鳥観察会	実施者	西レンジャー
○活動実施状況		
		
		
		
		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

Ⅱ-② 名張川 水防学習と野鳥観察会

実施者

西レンジャー

○活動実施状況











平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

<p>I-②③、II-③ 木津川の歴史と食文化学習</p>	<p>実施者</p>	<p>西・廣岡レンジャー (合同活動)</p>
<p>活動目的</p>	<p>活動実施日時</p>	
<p>・長田橋東詰の淀川遡航終点の碑や鍵屋の辻にある水害の記録板などを見てまわり、木津川の歴史について説明を受け、歴史の一端を学習する。 ・冬の時期に、木津川に足を踏み入れ、冬の水の冷たさを体感する。 ・木津川の鯉やナマズ、オイカワなどを料理してもらい、実際に食べる体験から、昔の人々の食文化を考える。</p>	<p>平成21年2月22日(日) 10:00～14:00</p> <p>活動実施場所</p> <p>遊水ススイ館、長田橋他木津川河川域</p>	
<p>活動内容</p>	<p>広報</p>	
<p>(1)木津川の歴史学習について(10:00～12:00) 講師:伊賀の国地名研究会 倉元氏 内容:木津川の名前の由来や、昔の木津川は大阪や京都・奈良と船での行き来がされていた事などを、長田橋東詰の「淀川遡航終点の碑」を視察しながら説明してもらった。また、昭和28年の水害、昭和34年の伊勢湾台風の水害で鍵屋の辻周辺が浸水したことなども説明してもらい、木津川の災害事例も説明してもらった。</p> <p>(2)冬の木津川体験について(※上記の説明と視察の中で実施) 内容:木津川と服部川の合流地点の河原で、木津川に実際に入ってみるなどして、冬の木津川の冷たさを体感した。</p> <p>(3)食文化学習について(12:00～14:00) 講師:廣岡氏 内容:鯉、ナマズ、オイカワの川魚料理を実際に料理して食べ昔の人の食文化について、川魚を食することから学んだ。</p>	<p>・木津川上流河川事務所HP ・チラシ配布</p>	
<p>参加者</p>	<p>参加者29名</p> <p>一般参加22名、講師2名、協力スタッフ5名</p>	
<p>参加者意見</p>		
<p>・何気なく見ていた木津川であるが、昔の木津川を知るいい機会になった。 ・川魚は普段口にすることはなくなっていい経験をさせてもらった。 ・寒い時期の川の様子を知ることが出来た。</p>		
<p>感想・考察</p>		
<p>・参加者には普段出来ない経験をしてもらえたとおもいます。</p>		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-②③、II-③ 木津川の歴史と食文化学習	実施者	西・廣岡レンジャー (合同活動)
------------------------	-----	---------------------

○活動実施状況

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-②③、II-③ 木津川の歴史と食文化学習

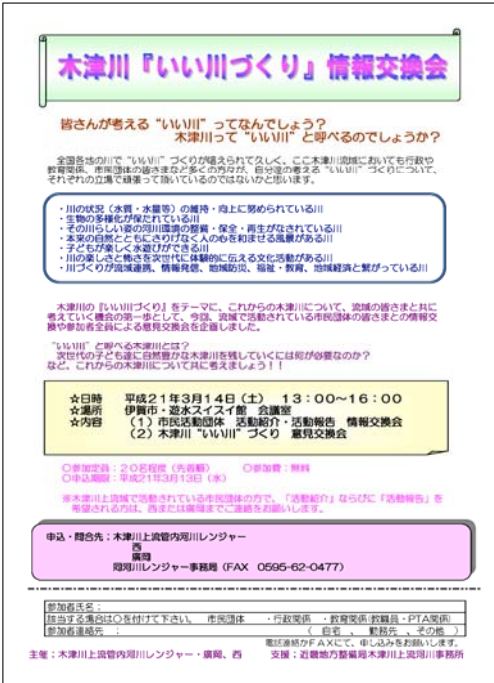
実施者

西・廣岡レンジャー
(合同活動)

○活動実施状況



平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

<p>I-④、II-④ 木津川“いい川づくり”情報交換会</p>	<p>実施者</p>	<p>西・廣岡レンジャー (合同活動)</p>
<p>活動目的</p>	<p>活動実施日時</p>	
<p>・木津川上流域で活動する市民団体の情報交換会を行い、参加者での意見交換会を行う中で、いい川づくりの観点から、木津川を考える。</p>	<p>平成21年3月14日(土) 13:00～16:00</p> <p>活動実施場所</p> <p>遊水スイスイ館</p>	
<p>活動内容</p>	<p>広報</p>	
<p>(1)活動団体による活動報告会(13:30～15:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依那古体験隊(伊賀市) 発表者:西 活動内容と川ガキ再生の取組について ・しぜん・ふしぎ・ワンダーランド(名張市) 発表者:大西 生命と水の調査を主体として活動の取組について ・自然とゆかいな仲間たち(伊賀市) 発表者:豆本 川遊びから自然に学ぶ活動の取組について ・木津川上流河川事務所 発表者:榊 水辺の楽校プロジェクトの取組について <p>(2)いい川づくり意見交換会(15:00～16:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体活動を進める上での思いと課題についての意見交換 ・いい川という観点からの木津川の課題について ・いい川と呼べるにふさわしい木津川にする為の今後の方向について <p>※意見交換の内容集約は次々ページに記載</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木津川上流河川事務所HP ・チラシ配布 (伊賀市・名張市 小中学校、教育委員会) 	
<p>参加者</p>	<p>参加者15名</p>	
<p>木津川上流河川事務所4名、活動団体関係者3名(内発表者2名) PTA、教育関係者4名、協力スタッフ4名</p>	<p>申込・問合せ先:木津川上流管内河川レンジャー 西 河川事務所(FAX: 0595-62-0477)</p>	
<p>参加者意見</p>		
<p>・参加者アンケートで意見は最終ページに記載</p>		
<p>感想・考察</p>		
<p>・各活動団体の名前や存在は知っていたが、その内容は全て知らず、今回活動の中身や考えなどが聞け、有意義であった。</p> <p>・今回の参加団体以外にも色々な団体はあり、第2回、第3回と情報交換会を行っていきたい。</p> <p>・県や市の行政関係の参加がなく、今後こういった活動を進め、木津川がいい川として市民に親しまれていく為には、寂しい思いはした。行政関係者の方も積極的に参加して欲しい。</p>		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-④、II-④ 木津川“いい川づくり”情報交換会	実施者	西・廣岡レンジャー (合同活動)
---------------------------	-----	---------------------

○活動実施状況



平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-④、II-④ 木津川“いい川づくり”情報交換会	実施者	西・廣岡レンジャー (合同活動)
○意見交換会の内容集約		
活動報告会の感想		
<ul style="list-style-type: none"> ・最近の子ども達に不足している自然体験、自然の中で学ぶ生命の大切さをあらためて考えさせられた。 ・最近では川に行っても魚が減っていて、親自身が川に近づかない時代になっている。 今の子どもは魚釣りに行っても、釣れない・興味がもてないと感じたら1回で終りになってしまう。安全には気をつけた上で、子ども達をもっと川へ引っ張り出したいと思った。 		
活動を進める中での問題点、課題		
<ul style="list-style-type: none"> ・名張川をボートで下る計画をしたが、制約があり出来なかった。 関係機関との関係で活動に制約が出ることがある。 ⇒魚を守り、子ども達を育てるという目的や考えを説明し理解してもらおう。 利害関係も関わってくるが、理解してもらえれば協力してもらえる。 ・低学年の子ども達の取り扱いや安全確保が難しい活動もあり、考えながら進めている。 		
いい川づくりという観点からの木津川の課題		
<ul style="list-style-type: none"> ・川遊びから言えば、川底が浅くならされている方が良いのだが、川に住む魚達にとっては住み難い環境になってしまっている。(鳥等に捕食) ・現在の川は面白くない。護岸工事などが進みすぎたのではないか？ 間伐材の利用など地場産業の活性化も考えられないか？ ⇒これまででは、防災面を重視した整備を進めてきたが、現在は環境面も考慮した整備が行われている。 今後は、循環型サイクルも含め、安全でバランスのとれた河川整備を検討していく必要がある。 		
いい川と呼べるにふさわしい木津川にする為の今後の方向について		
<ul style="list-style-type: none"> ・島ヶ原などでも集中浄化事業が進み、木津川もきれいになってきている。 木津川は、京都・奈良・大阪の上流域であることを自覚し、上流からきれいにする意識をもって進める必要がある。 ・滋賀県は水に対するこだわりもあり、見習っていく必要がある。 ・比自岐川などの支流の環境も変わりつつあり、生態系を守るという意味でも本河川だけでなく、支流の河川保全を進めて欲しい。 ・子ども達だけではなく、大人も参加して、川について考える機会になる活動や企画を行い、県や市、行政関係者も含め、河川レンジャーの活動を進めていく。 		

平成20年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 活動実施概要

I-④、II-④ 木津川“いい川づくり”情報交換会	実施者	西・廣岡レンジャー (合同活動)
---------------------------	-----	---------------------

○参加者アンケート

- ・参加させていただいて良かったです。川について改めて考える機会となりました。
また3団体の皆様の発表から学ばせていただく事がたくさんありました。
実体験をすること、まず楽しいこと、五感で感じる事、そこからの学びが大切だと思います。職場で今日、学ばせていただいた事を活かしたいと思います。またこのような機会がありましたら、声をかけて下さい。
- ・様々な団体が熱心に活動されている事がわかりました。
関わっていくことが、考えていく事に繋がっていくと思うので、小学校での活動もされているということで、やはり学校の先生との連携も必要だと思いました。
- ・参加させていただいてよかったですと思いました。
川のこと、川って…とと思っていましたが、きれいな川を求めて遠くへ行って遊ぶだけではなく、“地元で自分ができることをしたい”と思えたのは、今回の皆さんの報告を聞かせてもらい、知った事が多かったからです。
『手をつけてみたい』と思える川がなくならないように、このような情報交換会にたくさんの人が集まるといいのと思いました。
- ・それぞれの発表がすばらしかった。子どもや親など、なかなか自然と接する事がない時代、たくさんの家族に自然のすばらしさと楽しさを教えてやってください。
川は本当に守ってもらいたいと切に願っています。水質やそこに住む魚など、守られ人とふれあえる川を目指して頑張ってください。
- ・木津川の河川レンジャーのことは以前に聞いて知っていましたが、具体的には解りませんでした。木津川を含めて、大きい川、小さい川、支流も、全てにもっと広報が必要。
急な増水で逃げきれなく被害にあったりしてますます川を遠ざける要因はふえるばかりです。川のいいとこ、怖いとこ、皆で調べ、PRしていく子ども達の河川レンジャーもあっていいのでは、これから考えていくべきかも。
- ・いい川とは良い水を下流や地域に流し、田や畑を潤わせている川だと思います。
琵琶湖(近畿の水ガメ)を抱えている滋賀県の水への気配り、思いやり等を参考にしてはいかかでしょうか。
特に上流域の住民は滋賀方式の考え方を徹底してほしい。
- ・自然を考えた公共工事の早期取り込みをお願いします。
川はきれいだった時代の人たちを味方につけるプログラムをお願いしたい。

木津川上流管内河川レンジャー(試行)

平成21年度 事業計画(案)

平成 21 年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 事業計画(案)

1. 平成 20 年度事業概要

平成 20 年度は、木津川上流管内で初めとなる河川レンジャーの誕生に向け、年度当初の公募開始をスタートに、河川レンジャーになるためのプロセスとして設定した二つの講座(「木津川上流発見講座」「河川レンジャー養成講座」)と「プレゼンテーション」の開催、木津川上流管内河川レンジャー(試行)推薦委員会及び同懇談会による河川レンジャー予定者の決定を経て、平成 20 年 10 月 1 日に木津川上流河川事務所長より 2 名の河川レンジャーが任命されました。

その後、同レンジャー会議による年間活動計画の決定を受け、平成 20 年 12 月より 2 名の河川レンジャーによるそれぞれの活動が実施されました。

またこの間、運営要領(案)の改訂や審査要領(案)の決定など、本事業の円滑な運営に向けた種々の整備も実施してまいりました。

2. 平成 21 年度事業計画(案)

以上のように、本事業は平成 19 年度の木津川上流管内河川レンジャー(試行)懇談会の発足以来、平成 20 年度には木津川上流管内で初めてとなる河川レンジャーが誕生し、12 月より河川レンジャーによる本格的な活動が開始されております。

平成 21 年度は、更なる事業の拡大と河川レンジャーによる活動の充実を目的に、新規河川レンジャーの増員や懇談会をはじめとする各種会議の開催等について、別添の実施スケジュール(案)を計画しております。

なお、具体的な計画にあたっては、今年度の運営ならびに河川レンジャーによる活動において生じた課題や問題点、参加者からの意見等を踏まえて計画する必要があります。

そのため、以下事項について、本会議でのご審議をお願いいたします。

①新規河川レンジャーについて

現在活動を実施している 2 名の河川レンジャーについては、両名とも伊賀地区からの選出であり、環境分野を中心とした活動を実施しているため、より幅広い分野ならびに広域的な配置の計画が必要であると考えます。

②本事業の地域への定着

平成 20 年度の河川レンジャーによる活動は、本格的な活動実施の初年度であることや、昨年 12 月からの短期間での実施のため十分な広報活動が実施できず、それほど多くの参加者を得られませんでした。「行政と住民との間に介在して、住民が河川に関心を持つような活動に取り組むとともに、住民意見の聴取や、ニーズの収集を行う」という河川レンジャーの目的を果たすために、本事業の地域住民への定着を図るため、効果的な広報ツールの検討が必要であると考えます。

③遊水スイスイ館の活用

現在、河川レンジャーによる活動場所として遊水スイスイ館を活用しておりますが、活動計画時や、市民団体との意見交換、住民意見の聴取やニーズの収集等、河川レンジャーの日々の活動場所として遊水スイスイ館を活用することで機動力のアップが期待されます。そのため、遊水スイスイ館への事務局の設置等について検討する必要があると考えます。

平成21年度 木津川上流管内河川レンジャー(試行) 事業計画(案)

●実施スケジュール

年月	運営内容	現河川レンジャー※	新規河川レンジャー	
平成21年	3月	平成20年度 第2回 レンジャー会議 ●活動報告 ●河川レンジャーの審議 ●次年度事業計画(案)の決定等 平成20年度 第3回 懇談会 ●活動報告 ●次年度事業計画の決定等		
	4月		年間活動計画(案)の作成	
	5月	第1回 レンジャー会議 ●年間活動計画(案)の決定等 年間活動計画の決定(事務所長)	活動の実施(H22.3まで)	
	6月	第1回 懇談会 ●公募要領、審査要領の決定等 公募開始(7月末まで)		
	7月	公募締切		
	8月	木津川上流発見講座 河川レンジャー養成講座 河川レンジャー希望者登録		
	9月	プレゼンテーション 第1回 推薦委員会 ●河川レンジャー候補者の決定 第2回 レンジャー会議 ●河川レンジャー予定者の決定		
	10月	河川レンジャーの任命(事務所長)		年間活動計画(案)の作成
	11月	第3回 レンジャー会議 ●年間活動計画(案)の決定等 年間活動計画の決定(事務所長)	中間報告	活動の実施(H22.3まで)
	12月			
	平成22年	1月		
		2月		
3月		第4回 レンジャー会議 ●活動報告 ●河川レンジャーの審議 ●次年度事業計画(案)の決定等 第2回 懇談会 ●活動報告 ●次年度事業計画の決定等	活動結果とりまとめ	活動結果とりまとめ

※: 木津川上流管内河川レンジャー(試行)運営要領(案)第14条に基づき、平成20年度第2回レンジャー会議において河川レンジャーの再任審議後、事務所長による任命を受けた者